

根室市津波ハザードマップが完成

根室市
津波ハザードマップ



根室市総務課

半島で形成された地形である根室市は、津波の影響を受けやすく、過去に幾度も津波被害を受けてきました。

市民の皆さんの生命と財産を守るため、津波ハザードマップを作成し、8月末から根室市の全世帯へ郵送により順次お届けしています。

津波ハザードマップを、次のように活用し地域の防災力を高めましょう。

- 家族や職場での避難ルールづくり・・・集合場所、避難場所、避難経路など
- 町内会での防災対策・・・町内会防災マップの作成、独居老人等の把握など
- 各種団体での活動・・・活動計画など

市では、津波ハザードマップをパソコンのデータで管理しており、必要な地域を拡大印刷してお渡しすることが可能です。特に、「町内会での防災対策」として、町内会版の防災マップの作成にご活用ください。なお、市では浸水予測区域内を「重点地域」として位置付け、防災対策の一層の充実を図って行きたいと考えています。

また、津波ハザードマップは事業所等への配付は行いませんでしたが、一定数を確保していますので、ご希望の方はお問い合わせください。

【問合せ先 市総務課総務・防災担当 TEL(23)6111番 内線2222・2223】

津波についての知識を深めましょう

東日本大震災では、津波により多くの方が犠牲となりました。ご自身の生命を守るため、津波についての知識を深めましょう。

～ 津波の心得～

- ① 大きな地震や長い揺れの地震は津波の可能性がある
震度4以上の地震や揺れの長い地震の場合は、津波が発生する可能性がありますので、津波警報などの発表を待たずに、まずは高台へ避難しましょう。
- ② 津波は早い
津波は、沖合いではジェット機並み、陸の近くでも自動車と同じくらいのスピードがあるので、目に見えてから逃げても間に合いません。津波の危険性を感じたら、1秒でも早く避難しましょう。
- ③ 津波は繰り返し押し寄せる
津波は、繰り返し何度も押し寄せます。津波警報などが解除されるまでは、警戒してください。
- ④ 津波の前に潮が引くとは限らない
潮が引かずに、津波が来ることがあります。津波警報などが解除されるまでは、海や川には近づかないようにしましょう。

サイレンは非常事態！チャイムはお知らせ！

市では、沿岸37カ所に防災行政無線による屋外スピーカーを設置しています。

津波警報や緊急地震速報など、市民の皆さんに危険が迫っているときには「サイレン」を鳴らして放送します。一方、防災行政無線を活用して、市から情報を発信する場合は「チャイム」を鳴らして放送しています。

風の強い日など、天候によって放送が聞きにくい場合は、「サイレン」か「チャイム」なのかを注意して聞き取り、非常事態かどうかを判断しましょう。

放送内容の確認が必要な場合は、市総務課にお問い合わせください。

9月6日 総合防災訓練を実施

市では、大規模な災害発生に備えるため、各防災機関や市民が連携した総合防災訓練を、毎年9月に実施しています。

自衛隊や消防などによる、倒壊家屋や車両事故からの救出、ヘリコプターによる緊急患者の輸送、市民参加による消火訓練などが行われます。

訓練に積極的に参加して、災害に強いまちを目指しましょう。

